

平成29年度

2歳児年間指導計画

		課長	園長	副園長	栄養士	担当	合議
年間目標	<ul style="list-style-type: none"> ○基本的な生活習慣を身につけて、のびのびとした生活を送る ○指先、手先、全身を使って生活し、体幹を鍛えながらいろいろな遊びを楽しむ ○一人ひとりに応じた育ちの過程を見極め、2歳児における養護と教育のバランスに注意した保育をする 						
期	1期(4・5月)	2期(6～8月)	3期(9～12月)	4期(1～3月)			
子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> ○新入所児はもちろん継続児も新しい環境に戸惑いや不安を感じて泣いたり緊張したりするが、周囲を見ながら遊び始める 	<ul style="list-style-type: none"> ○場所や玩具の取り合い等でトラブルになる ○水遊びなど夏の遊びを楽しむ ○友達と一緒にかけっこや運動遊び等身体を動かして楽しむ 	<ul style="list-style-type: none"> ○友達との関わりも増え、自己主張も強くなる分ぶつかり合いも多くなる ○保育教諭と一緒に曲に合わせて踊ったり、表現遊びを楽しむ ○保育教諭やお友達とやり取りをしながらごっこ遊びを楽しむ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ごっこ遊びや日頃のやり取りの中で自分の思いを言葉で表す ○寒さに負けず戸外で元気に遊ぶ ○戸外遊びから戻ったらうがい・手洗いをしようとする ○一人でも出来る事が増え、身の周りのことを喜んでしようとする 			
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ○新しい環境に慣れ、保育教諭との信頼関係を築く ○戸外活動では草花や虫などを通して春の自然を感じる 	<ul style="list-style-type: none"> ○一日の生活リズムが少しずつ分かり、安定して過ごす ○好きな遊びを見つけ、保育教諭と一緒に遊んだり、一人遊びを楽しむ ○水、砂、土などに触れ、手指や全身を使って楽しむ 	<ul style="list-style-type: none"> ○保育教諭や友達と一緒に活動を楽しむ中で喜怒哀楽の感情を豊かに表現したり、簡単な言葉で表そうとする ○色々な遊びを通して、歩く、走る、跳ぶ等全身を使った遊びを楽しむ 	<ul style="list-style-type: none"> ○簡単な身の周りの事を自分でしようとする ○保育教諭や友達との関係も深まり、模倣遊びや見立て遊びを楽しむ ○絵本や紙芝居等、繰り返し楽しみながら言葉を育んでいく ○進級に向けて生活リズムを整え気持ちよく過ごす 			
養護	<ul style="list-style-type: none"> ○新しい環境に慣れ、家庭と協力しながら適切な生活リズムを整える ○子どもの気持ちを受容し情緒の安定を図る ○子ども一人ひとりの健康状態を把握し、保健的で安全な環境を作る。 ○保育教諭やお友達とごっこ遊びを楽しむ ○身近な自然に触れ探索活動を楽しむ ○ジャンパーや帽子など援助されながら身に着ける 	<ul style="list-style-type: none"> ○心にゆとりを持ち、欲求を満たしていく ○楽しくゆったりとした雰囲気の中で保育教諭と一緒に食事をする ○水、砂、土など手触りや性質を知り、興味を持って体験していく 	<ul style="list-style-type: none"> ○食事・排泄・簡単な身の周りの事等を自分でしようとする意欲の芽生えを大切にしながら援助していく ○簡単な言葉のやり取りを楽しみながら、自分の気持ちを安心して表すことが出来るように受け止める ○動きも活発になり、体を沢山動かす遊びを楽しみながら強い体を作る 	<ul style="list-style-type: none"> ○身の周りの事を自分でしようとする意欲を大切にし、出来た喜びや達成感を共感しながら自信に繋げていく ○友達とのかかわりも増え、一緒に遊ぶ楽しさも感じていく ○絵本等を通し、沢山の言葉を知り一緒に真似をして言ってみたりと言葉遊びを楽しむ 			
教育	<ul style="list-style-type: none"> ○保育教諭やお友達と手をつないで歩くことに慣れる ○音楽に合わせて体を動かして楽しむ <p>(歌)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○チューリップ ○こいのぼり ○おつかいありさん 	<ul style="list-style-type: none"> ○歩く距離を伸ばしたり、階段の昇り降りを行い、基本運動を身につけていく ○水に沢山触れて楽しんだり、坂道を登ったり、芝生の上で走ったり寝転がったりと体全体を使って遊ぶ <p>(歌)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○かたつむり ○みずてっぽう 	<ul style="list-style-type: none"> ○探索活動を楽しみながら、登る・跳ぶ・くぐる・走るなどの全身を使う運動や、転がす・投げる・つかむなどの手や指を使う遊びも取り入れていく ○体操やダンスに関心を持ち、リズム感を体で感じて少しずつ身に付けていく <p>(歌)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○とんぼのめがね ○こぎつね ○もちつき 	<ul style="list-style-type: none"> ○ボールやフープ、縄跳びなどの道具を使って簡単なルールのあるあそびの中で運動を楽しむ <p>(歌)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ゆき ○おにのパンツ ○こんこんクシャンのうた ○うれしいひなまつり 			
環境・配慮	<ul style="list-style-type: none"> ○散歩時等も個々の発達ペースに応じた対応をし、無理なく行っていく ○危険がないか十分に目を配り、子どもの動きを把握すると同時に動きを予想して安全に遊べるようにする ○食事では楽しんで美味しく食べられる様、声かけも大切にしながら援助を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ○沢山運動した後にはしっかりと休息、睡眠をとり快適に過ごせるようにする ○水遊びでは浅い水場でも注意を怠らず安全に気をつける ○水への恐怖心無くし、色々な遊びを展開して工夫することで楽しさを味わえるようにする 	<ul style="list-style-type: none"> ○身の周りの事をやってみようとする意欲を認め、見守りながらも、その時に応じた援助をしていく ○保育教諭自身、感情を大袈裟に表現し、子どもと共に共感できる様な環境作りを配慮していく ○友達との関わりを増やしていける様に、同じ遊びを共有したり、同じ場所で共有して友達存在を自然と感じられる様にする 	<ul style="list-style-type: none"> ○身の周りの事を自分でやってみようとする中で、出来ない事に対しては葛藤しながらも、諦めない心を少しずつ育てていく ○友達との遊びの中で「貸して」「いいよ」等のやり取りも少しずつ出来るようになると同時に、トラブルに対してはいけな事はしっかりと目を見て注意して伝えていく ○子どもにわかりやすい言葉や表現方法を考慮しながら、言葉を発する楽しさを共感していく 			
行事	<ul style="list-style-type: none"> ○クラス懇談会 ○児童健康診断 ○家庭訪問 	<ul style="list-style-type: none"> ○春の遠足 ○保育参観日 	<ul style="list-style-type: none"> ○運動会 ○クラス別懇談会 ○発表会 	<ul style="list-style-type: none"> ○秋の遠足 ○児童健康診断 ○餅つき会 			